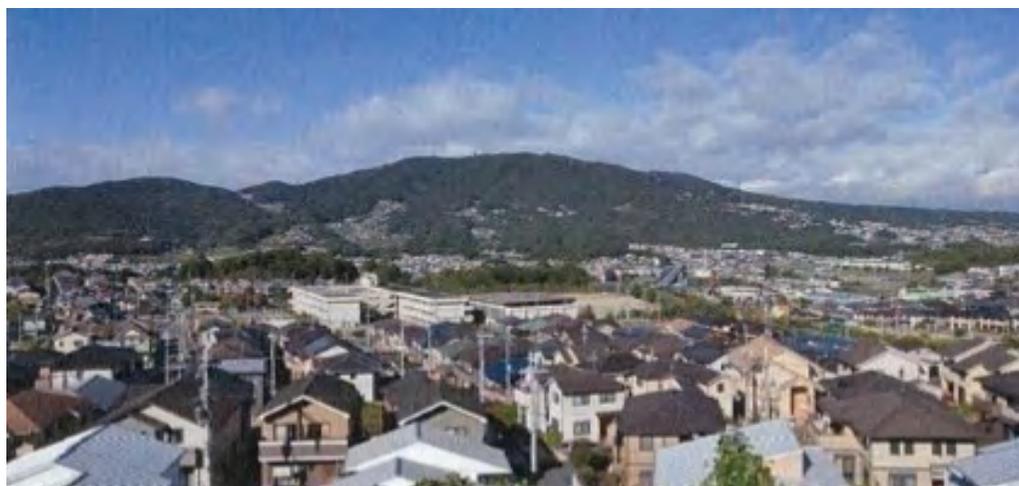


健康・省エネシンポジウムinいこま

「環境モデル都市生駒の取組」

『みんなで創る楽しく住みやすいまち、いこま』



2016.11.20



環境モデル都市・いこま

- ・平成26年3月選定 全国23番目。
- ・大都市近郊型の**住宅都市**としては、**全国初**。

ECO+αのまちづくりで市民生活にプラス！

生駒市が抱える課題

1. 少子高齢化
2. 産業構造の弱さ
3. 廃棄物(ごみ問題)への対応

「循環と協創」の5つの取組み

1. 都市構造の再設計
2. 資源循環・エネルギー自給システムの構築
3. ICTを活用したコミュニティサービスの推進
4. 食のバリューチェーン構築
5. コミュニティ交通システムの再構築

今日は「**1.少子高齢化** ➡ **1. 都市構造の再設計**」を重点的に

人口減少、少子高齢化に対し「エコ」の切り口で何ができるか

人口減少

急速な少子高齢化

- ① 子育て世帯の移住促進
- ② 高齢者が元気でまちづくりに活躍し、定住することを支援

①子育て世帯の移住促進

民間事業者との連携による住替えの促進

空き家となっている戸建て住宅に対し、「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業(国土交通省所管)」の採択を受けた近畿日本鉄道株式会社と連携し、既存住宅の活用・流通の促進に取り組む

対象地域

奈良県生駒市真弓・真弓南住宅地および白庭台住宅地

	真弓・真弓南住宅地	白庭台住宅地
最寄駅	学研北生駒駅 (近鉄けいはんな線)	白庭台駅 (近鉄けいはんな線)
分譲開始年	昭和48年	昭和63年
世帯数	1,583世帯	1,334世帯
人口	4,245人	4,117人

住み良さ実感
生駒
バスツアー
IKOMA BUS TOUR

参加費 無料 3/15(日) 定員 20人

人気のカフェでランチして、バスでぐるっとまわめぐり。リフォーム展示場の見学も。生駒を実感できる1日です。

参加特典
あべのハルカス
ハルカス300 観望台
ホテル生駒 全館にプレゼント!

「主婦が幸せに暮らせる街」
ランキング 関西2位!

その人気の秘密は…

大阪難波まで 20分

学童保育は待機なし

公立幼稚園は希望者全員入園

保育園定員増加中

緑豊かで閑静な住宅地

お申し込み方法など、詳しくは

suumo 近鉄不動産 関西

〈お問合せ:奈良県生駒市広報広聴課〉

0743-74-1111 生駒市 0743-74-1111

生駒市 近鉄

①子育て世帯の移住促進

既存住宅流通等促進奨励金

市内にある中古住宅を購入し、省エネ・耐震・バリアフリー等の工事を行い、新たにその住宅に住む所有者の方に対して1件30万円の奨励金を交付。

既存の

住宅省エネルギー改修補助金(上限50万円)

既存住宅耐震改修工事補助金(上限50万円)とあわせて

最大130万円／戸

生駒市の**中古住宅**を購入

&



改修工事(50万円以上)で

既存住宅流通等促進奨励金

30万円／戸

住宅省エネルギー改修補助金(上限50万円)

既存住宅耐震改修工事補助金(上限50万円)とあわせて、

最大 **130万円**／戸

詳細は裏面または生駒市ホームページをご覧ください。

問合せ先: 生駒市 都市整備部 建築課 建築審査係
住所: 〒630-0288 生駒市東新町8番30号 TEL: 0743-74-1111(内線597)
生駒市ホームページ(既存住宅流通等促進奨励金 詳細): <http://www.city.koma.lg.jp/0000004248.html>

①子育て世帯の移住促進

スマートコミュニティの推進

環境に配慮したまちづくりを行う事業者に対して奨励金を交付する制度を創設。

太陽光発電・燃料電池の設置などの整備事項の条件を満たした一定規模以上の計画に対して、補助を実施。

白庭みなみ丘

生駒市初のスマートコミュニティ

事業者:ミサワホーム近畿株式会社

総戸数51区画(区画規模190.47m²~264.56m²)

開発面積17,053.39m²

- ・太陽光発電システムや燃料電池、HEMSなどの環境設備を標準採用。
- ・EV充電コンセントの設置と、V2Hに対応するための先行配管を全戸で実施。



②高齢者が元気でまちづくりに活躍し、定住することを支援

住宅省エネルギー改修補助金

既存住宅の所有者が環境負荷低減のため、窓の改修工事または窓の改修工事と併せて行う床、天井、壁の断熱工事に対して、補助金(工事費用の3分の1(限度額50万円))を交付



※既存住宅耐震改修工事補助金

地震に対する安全性の向上を図るために行なう耐震改修工事又はシェルター型耐震改修工事に要する費用に対し、その費用の一部を補助する制度。補助額は工事費用の3分の1(限度額50万円)

②高齢者が元気でまちづくりに活躍し、定住することを支援

高齢者をはじめ市民との「協創」による環境の取組

「協創」：市民、事業者、行政等が協力して具体的な成果を創りだす
生駒市最大の財産「市民力」で住宅都市のモデルを目指す

・環境基本計画推進会議の取組

エネルギー・自然・まちみち・生活の4分野で市民・事業者・行政が連携
レジ袋有料化、食品ロスの削減、市民による省エネ創エネ講演会など

・市民共同発電所事業（（一社）市民エネルギー生駒）

全額市民出資による市民共同発電所事業を実施
市民による出資で、70%～80%を調達

H28年度環境省グッドライフアワード最優秀候補に選定



健康・省エネを快適・楽しいへ・・・。

健康・省エネ住宅により、快適で楽しい暮らしへ



- ・子育て世代に選ばれるまち
- ・高齢者が健康に生活し、積極的にまちづくりへ参加するまち



地域経済の活性化・まちの魅力の向上

いこまの課題への
効果的対応

『みんなで創る楽しく住みやすいまち、いこま』の実現